

2025年2月20日

第17回 国際スマートグリッド展に初出展

エナジーウィズ株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:吉田誠人)は、2月19日(水)~21日(金)に東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催されている「第17回 国際スマートグリッド展」に初出展し、**再生可能エネルギー向けに開発されたサイクル長寿命蓄電池「LL シリーズ」**を中心に展示しています。



ブース展示(E58-42)



初日(2月19日)の様子

今回は「蓄電池と共に、100余年。」をコンセプトに、1916年の創業以来、積み重ねてきた技術とノウハウをもとに開発した、再生可能エネルギー向けサイクル長寿命蓄電池「LL シリーズ」を中心に展示しています。

ブースは、蓄電池を『産業用テント』にも設置できる状況を再現。燃えにくい特徴から安全性が高いことや、設置場所の選択肢が広いメリットを強調しています。また、ほぼ100%リサイクルが可能で、導入から廃棄までを当社グループで対応し、環境に配慮したサービスであることも動画などで説明しています。

さらに、2025年度に開始予定の独自のエネルギー管理システム(EW-EMS)について、動画などで魅力と効果を紹介。当社システムを導入した際の電力収益の改善や、CO₂削減効果について簡易的なシミュレーションも実施しています。

初日(19日)には、当社のブースに400人以上の訪問者がありました。当社のエネルギー管理システムについて、試験的に導入したいという声などをいただきました。

今後もエナジーウィズは、革新的なエネルギーソリューションを提供し、お客様のニーズに応える努力を続けていきます。

エナジーウィズ株式会社は2021年12月、昭和電工マテリアルズ株式会社(現株式会社レゾナック)の蓄電デバイス・システム事業部門を前身に蓄電池専門メーカーとして事業を開始しました。

当社はこれまで100年以上にわたり鉛蓄電池技術を用いて自動車用バッテリー、産業用鉛蓄電池を製造・販売。また鉛蓄電池に限らず、蓄電池の状態を検知する監視装置、緊急時に蓄電池から電力を供給する電源システムなどもラインナップとして事業を展開。今後は蓄電池専門メーカーから「提案型蓄電ソリューション企業」への進化を目指しています。

<https://www.energy-with.com/>

リリースに関するお問合せ

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 AKS ビル pr@energy-with.com